

# はたらくWGの取組

# はたらくWGの年間の流れ

1 「働く」視点で考える生涯学習力の検討	LLミーティング(ワークショップ)
2 「働く意欲」を高める授業づくり	つながりミーティング
	はたらく検討会 全校授業検討会
3 「働く意欲」を高める要因の検討	インタビュー分析
	夏のセミナー
4 教育課程の具体案検討	中高作業コラボ会議／生徒代表者会議
	LLミーティング(中学部の教育課程)

# 1 「働く」視点で考える生涯学習力の検討 LLミーティング

自分で立てた  
目標に向かう

働く意欲

役割を  
果たす

誰かの  
役に立つ



「働く意欲」を高める

# 「働くWG」が捉える「働く視点と重点ポイント」

## 自分で立てた目標に向かう

- ・自分のやりたいこと、夢のために今何ができるか、どんな力を高めたらよいか、教師と保護者と一緒に考える機会（「私の応援計画」活用）
- ・少し困難で達成感を味わうような適切な課題の設定（前時の課題を生かす）
- ・上手にできた、レベルアップしたことに気付く手立て（即時評価、見やすい評価表、映像）
- ・自己評価＋他者評価による振り返り→繰り返しの足跡を残す（日誌、ポートフォリオ）

## 働く意欲

### 役割を果たす

- ・「〇〇のために」の目的の明確化
- ・自分たちで役割を選択
- ・自分の役割が分かるような係一覧表  
→工程ごとの担当者or一人で最後まで取り組む手順表
- ・目標数、製作数が分かる出来高表
- ・振り返り場面で役割を果たしたか確認

### 誰かの役に立つ

＜導入＞〇〇さんに喜んでもらうには、何をしたらよいか、など相手の立場を考える。

〇〇のために△△しよう、など課題の設定  
＜活動＞他の人のためになる行動をする。困っている人を助ける。

＜評価＞相互評価の場を設ける。互いのよいところを伝え合う。外部の方から評価を受ける。

生涯学習力を高める  
授業づくりのポイント

小学部

笑顔いっぱい 元気いっぱい

中学部

仲間とチャレンジ

高等部

認め合い 高め合う仲間

かかわる



身近な友達や大人など、  
安心できる環境の中で  
自分の思いを表す

仲間との学び合いの中  
で、相手の気持ちや立  
場を考えたり、自分の  
気持ちを伝えたりする

様々な人（仲間、教師、  
地域、家族）との対話的  
で協同的な学習を通して、  
自分の考えを広げたり、  
深めたりする

きづく



「あっ」「おもしろい！」  
「楽しそう」と心が動く経  
験を積み重ねる

仲間と経験を共有する中  
で、様々な考え方や方法  
があることが分かる

多様な見方・考え方を  
生かして問題を発見し  
たり、問題解決の方法  
に気付いたりする

やってみる



興味・関心をもった  
ものに、自分から手  
を伸ばそうとしたり、  
好きなことに十分に  
取り組んだりする

これまで学んだ知識や  
経験を土台として、仲  
間と試行錯誤しながら、  
様々なことに挑戦する

ただやってみるだけでは  
なく、これまで学んだ知  
識や経験を生かしなが  
ら「問題解決のプロセス」  
に沿って取り組む

つながり (ヒト・モノ・コト・地域・社会・学び・未来)

あっ！  
おもしろい

なぜ？  
どうして？

なるほど  
わかった！



意欲が  
高まる！

生きがいのある充実した生活

## 2 「働く意欲」を高める授業づくり 「つながりミーティング」

気付いてほしい視点 を検討

- 客のニーズ
- 何のために作るか
- 製品の価値（よさ）
- 友達の頑張り

他者理解

- 自分の調子
- 自分のよさや課題
- 自分の成長
- どうすれば、うまく作れるか

自己理解



## 2 「働く意欲」を高める授業づくり(中学部の実践) 「はたらく検討会」「全校授業研究会」

今日の反省		◎	○	△
時間を守って行動できた。	◎	◎	◎	
失敗にあきらみず、改善ができた。	◎	◎	◎	
新しい言葉づかいで報告ができた。	◎	◎	◎	
失敗なく、正確な作業ができた。	◎	◎	◎	
時間いっぱい集中して作業できた。	◎	◎	◎	
失敗や間違い、分からないことをすぐに直した。	◎	◎	◎	
忘れ物なく身だしなみを整えて作業に取り組んだ。	◎	◎	◎	

今日の反省・感想  
ほち袋をしっかりと折ることができました。  
見本になるように正しい言葉づかいで  
話すことができました。

気づきを次の学びにつなげるため  
作業日誌の様式を検討、改善

生徒の気づきエピソードの  
情報共有



中学部職員  
他学部  
外部視点

働く意欲を高めるための  
きっかけ・背景を共有



# Sさんのエピソード



- 作業が好き。集中して製品作りをする。
- 新しいことやちょっと難しいことにも挑戦する。
- 最後まで粘り強く頑張る。

- 注意を聞き入れること。
- 失敗を認めること。



# 終日作業の振り返りを記入する場面で・・・



Sさん

検品は簡単でした

検品中の動画を見てみましょう



あ・・・隙間がありました

気付き

ということは？



検品はまだ難しいです  
頑張りたいです

意欲



教師

# 作業日誌の様式変更による変容

6月 10日 (水) 天気(晴れ)		
今日の作業・目標	ほち袋をしっかりと折る。 見本になるように正しい言葉づかいで話す。	
今日の反省	○ ○ △	
	自分	先生
1 時間を守って行動できた。	◎	◎
2 元気にあいさつ、返事ができた。	◎	○
3 正しい言葉づかいで報告ができた。	◎	◎
4 失敗なく、正確な作業ができた。	○	○
5 時間いっぱい集中して作業できた。	◎	◎
6 失敗や間違い、分からないことをすぐに言えた。	◎	◎
7 忘れ物なく身だしなみを整えて作業に取り組んだ。	◎	◎
今日の反省・感想		
ほち袋をしっかりと折ることができました。 見本になるように正しい言葉づかいで話すことができました。		

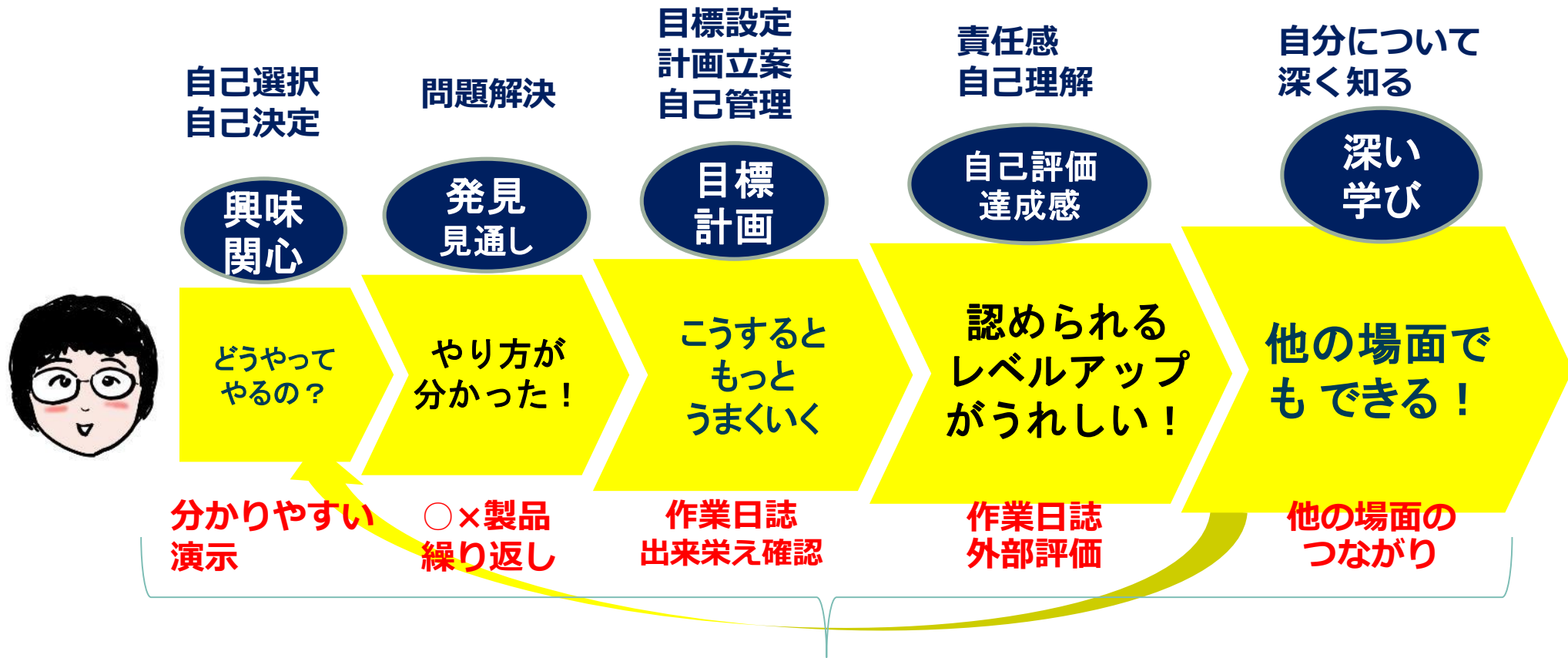


7月 20日 (月) 天気(晴れ)		
作業内容	箱折り	
目標	技術	力をこめな <del>り</del> でやさしくはみださ <del>なり</del> ようにしるしをつける。
	態度	班長として、終了時刻をみんなに伝える
振り返り	技術	力をこめな <del>り</del> でやさしくはみださ <del>なり</del> ようにしるしをつけることができました。 (○) ができた。4枚中4枚つくることができました。
	態度	班長として、終了時刻をみんなに伝えることができました。 (○)
次回気を付けること	次は、左手でおさえることをあすれな <del>り</del> でしっかりとおさえてしるしをつける。	

- チェック項目が多い
- 目標と評価が曖昧

- **気付き**が、次回気を付けること (**意欲**) につながる

# Sさんの意欲が高まるプロセス



スキル獲得や気づきを促すための手立ての工夫

### 3 「働く意欲」を高める要因の検討 インタビュー分析

働くことは好き？  
きらい？  
その理由は？

どんなことが  
うれしい？  
つらいことは？

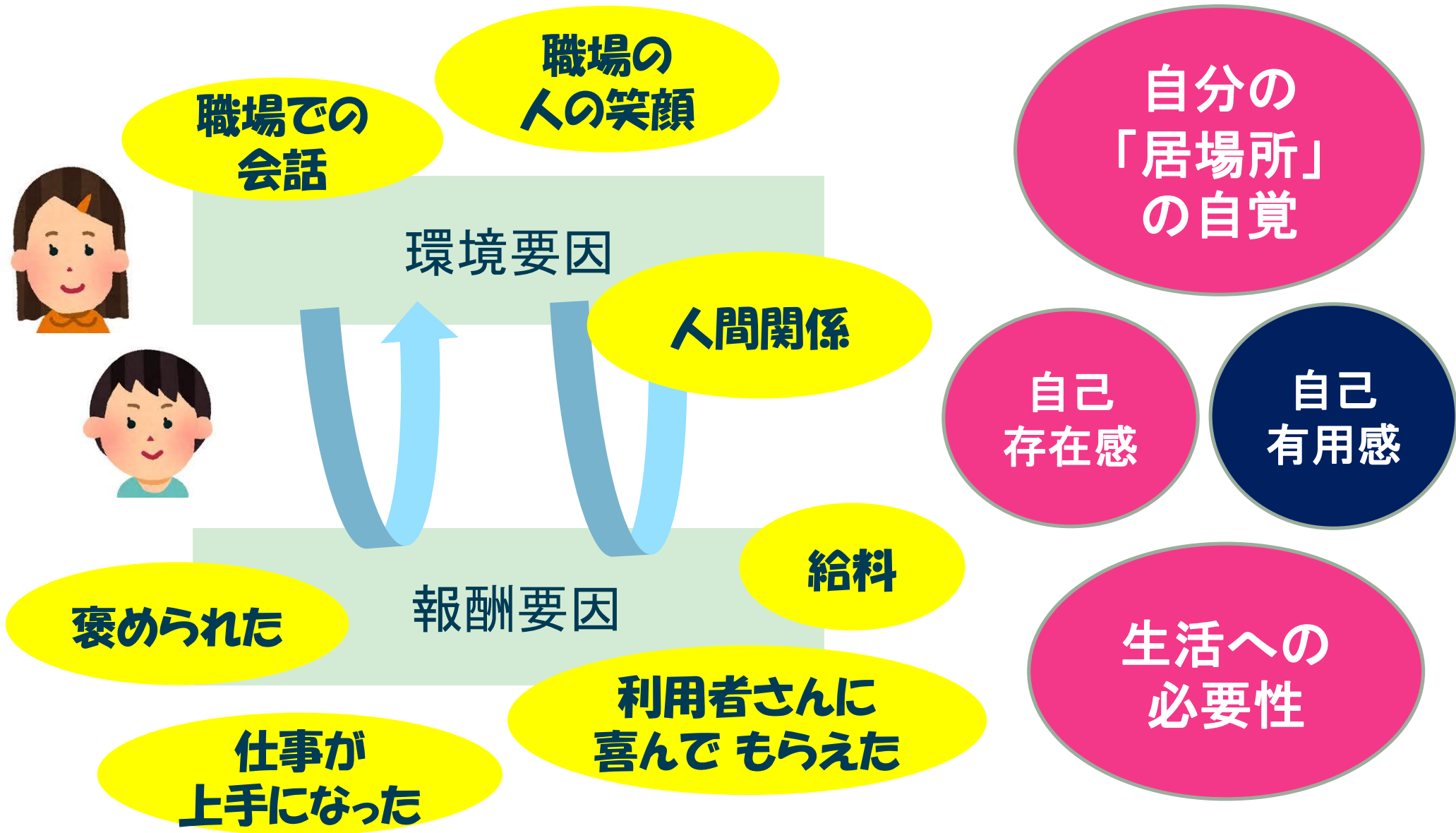
もっと頑張りたいと  
思うのは  
どんなとき？



# 在校生のはたらく意欲を高める要因



# 卒業生のはたらく意欲を高める要因





# 3 「働く意欲」を高める要因の検討 夏のセミナー

NO.1

令和2年度 秋田大学教育学部附属 特別支援学校 (主催)

オンライン!!

夏のセミナー

ワーキング・グループ

夏期は、業務検討  
担当は 本多勝成 先生

## 今までの取組紹介

2020.8.19

- 1 研究経過報告
- 2 生徒や卒業生の生の声紹介
- 3 他校の実践紹介
- 4 フリートーク
- 5 講評

NO.4

## 他校の実践紹介

3 他校の実践紹介

1 官城教育大学 附属特別支援学校  
遠藤亮一先生

2 秋田県立ゆり支援学校  
池田和馬先生  
高等部 (職業科) 担当

はたらく \*目的\*

自己肯定感 ↑

困り状況 ↓

ロールプレイ

自分ど考える & グループワーク

余暇の充実

毎日楽しむ

気づきをおかす板書

NO.5

4 フリートーク

皆川雅仁先生

生涯学習センター

生徒たちの幸せ どうス、21世紀に考えました!

目的は変化していく、生徒の成長 学に考え続けるのが大事!

気まをなげる 楽しみを見つける

地域も変わる

## フリートーク

生涯学習センター 皆川雅仁 先生 著

前原和明 准教授

なぜやるの? 意欲

なぜやる理由を 簡単な理由で

その対処は...? NEXT!

NO.6

## 講評

秋田大学 前原和明 先生

環境とつながる → 必要とする 自己の認識 → 蓄積の 実行スキル

ま、ストーリー (働く理由は 他者との関係)

俯瞰して見るのも大事

生徒の今後、くらしも考えていきましょう!

まよひ

自分にはこれが得意、苦手

〇〇がうまかった

×が認知

実践に つながっていくのが大事

外部評価 外部評価 外部評価

外部評価 外部評価 外部評価

外部評価 外部評価 外部評価



生涯学習力につながる「働く意欲」を高めるキーワード

「〇〇のために△△する」のような、  
働く上での目的や やりがい(ストーリー)をもつ

➡ 教育課程編成の「プランニング」「コネクト」につながる

「自分はこれが得意」「〇〇したら、うまくいった」など  
気付き を基に自ら取り組もうとする

➡ 教育課程編成の「セレクト」につながる



# 働く意欲を高めるための教育課程編成のポイント

## Planning

・自分の将来に対する見通し（イメージ）をもち、主体的に計画・実行する。

### ☆中高作業学習の連携

作業コラボ会議・・・職員が「態度面」「作業製品面」に関して共通理解  
代表者会議・・・作業班代表が情報交換「高から学びたいこと」「中に伝えたいこと」

## Connect

・身の回りの地域社会（働く場所、製品販売できる場所など）について学ぶ。

### ☆製品販売に向けた連携

販売会に向け気を付けることを経験のある高生徒が中生徒に伝達  
（どんな製品が売れるか、コラボできるか、など）

## Select

・自分が得意な活動、好きな活動などが分かり、自分で選択する。

### ☆授業の中の工夫

希望する作業班、作業内容を自ら選択する場面の設定  
目標設定と振り返りがしやすい工夫（作業日誌の工夫、板書の工夫）

## 4 教育課程編成に向けた具体案検討 ～中高作業学習の連携～

### 中高作業学習コラボ会議（職員）

挨拶など**態度面**の共通理解  
一緒に**製品作り**ができるアイデア検討

### 中高作業学習代表者会議（生徒）

製品販売に向けた**工夫点**を情報交換  
互いの学部へ**質問・伝達、連携**できることの話合い

Planning  
Connect  
Select

### LLミーティング（職員）

教育課程の編成に向けた**具体案**を検討

## 4 教育課程編成に向けた具体案検討 中高作業学習代表者会議



- ・働くために必要なことを教えてもらった  
(立ち仕事多い **体力**が必要)
- ・**挨拶**や、**集中力**の大切さが分かった
- ・さをり織りなど、**丁寧な作業**が素晴らしい

中学部・・・高等部に対する見通し、先輩へのあこがれ  
高等部・・・役に立っているという自己存在感 責任感

### コラボ案の例

- ・高等部サービス班のコーヒーに合う**コースター**  
+**スリーブ** を中学部クラフト班が作成



# 中学部 教育課程編成に向けて（はたらく視点より）

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域との連携			通の市の振り返り		地域の人材活用		
					来年度の販売会に向けて ・販売、啓発計画 ・高等部と連携		
小中高連携の視点	作業販売	高3から学ぶ会（通の市）	作業製品販売 わかはと祭(カタログ注文)				
			製品販売に向けたアイデア			製品販売会	
	進路学習	中3現場実習見学 応援計画振り返り	高等部現場 実習報告会		終日作業 高等部体験 職場体験	応援計画振り返り つながりマップ活用	
	中高連携		中高作業 コラボ会議 （職員）	中高作業 代表者会議 （生徒）			中高作業 代表者会議 （生徒）
	小中連携			小6 作業体験			
中学部	作業班の検討		現状の課題の整理		新たな作業班の決定 ・新年度に向けた計画・準備		
	作業時間		来年度の案を検討 →1h増やす		新たな案で試行		

# 生涯学習力につながる「働く」教育課程(中学部案)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事等	前期始業式 入学式 新入生歓迎会 全校運動レク	副免教育実習	宿泊学習	全校集会 竿燈集会	夏季休業 竿燈まつり 全校集会	主免教育実習 修学旅行	前期終業式 秋季休業 後期始業式	介護等体験 わかはと祭	全校集会 冬季休業 小中入学者選考	高入学者選考 全校集会 公開研究協議会	生徒会選挙 卒業を祝う会	卒業式 修了式 春季休業
総合的な学習の時間(進路)	応援計画オリ(作り方) ゆめシート+応援計画を作ろう(学級) 生徒個別面談(→保護者面談)	掲示開始	高等部現場実習から学ぼう	働くために(進路指導主事講話)		後期応援計画オリ~私の夢 ゆめシート+応援計画を作ろう(学級) 生徒個別面談(→保護者面談) つながりマップ作成		高等部現場実習から学ぼう			評価応援計画オリ~まとめ ゆめシート+応援計画を作ろう(学級) 生徒個別面談(→保護者面談)	
作業学習	作業オリ 布川造園から学ぼう①		第1回終日作業 布川造園から学ぼう②	中高代表者会議① 布川造園から学ぼう②		布川造園から学ぼう③			職場体験に向けて先輩から学ぼう 中高代表者会議②	職場体験(2,3年) 高等部作業体験(1年) 第2回終日作業		
	仕事を覚えよう		役割を果たそう		誰かの役に立とう			目標に向かって協力しよう				
販売会			通の市				通の市	わかはと祭 製品販売				わかはとショップ
高等部		通の市	I期現場実習	わかはとショップ		通の市	II期現場実習 わかはとショップ		Dスタ セレクト スタディ			
小学部						小6作業 学習見学		小6作業 学習体験				

はたらくWGからの提言

「〇〇のために」というストーリー  
+  
「〇〇が得意」などの気付き



働く意欲 につながる